

対応の方針等

- 医療用手袋の**配布対象医療機関等の数は下降傾向**であり、**不足感は緩和傾向**。

※ **要請件数自体も**同様に**下降傾向**。

- サイズ別の購入実績では、**約6割がSサイズ**。

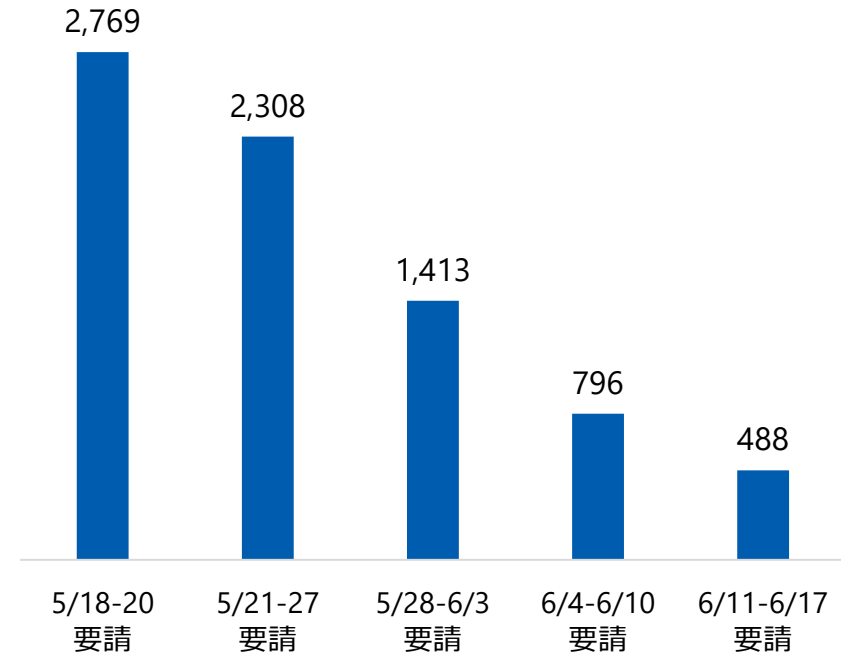
(参考) 現在放出している5,000万枚の内訳

S : 1,500万枚 M : 2,500万枚 L : 1,000万枚

- 今後の需要にも十分応えられるよう、**6月22日(月)より、追加分のSサイズ2,000万枚を順次放出**。

(購入手続き等はこれまでと同様)

【配布対象医療機関等数】



これまでの取組状況

- 国において備蓄している医療用手袋(ニトリル・PVC)について、確保が困難となっている医療機関等向けにまず**5,000万枚を放出**することとし、5月18日(月)より医療機関等からの要請受付を開始。

(参考) 国では備蓄水準を超える量(余剰分)を約4億9千万枚確保。

- 配布対象(※1) 7,774医療機関等 最大**約3,070万枚**(※2) (6/17(水)時点)
 購入 4,141医療機関等 **約1,688万枚** (6/22(月)時点)

(※1) 医療機関等からの要請のうち、都道府県・国の確認が終わり、配布対象となったもの。

(※2) 医療機関等ごとに、想定消費量に応じて購入可能数の上限があるところ、上限未満で購入する場合が想定されるため。

【サイズ別購入実績】

